

小金塚自治会だより

発行日	平成 30 年 10 月 28 日
編集	小金塚自治会
発行責任者	秋元 敏夫

納涼祭 大盛況でした。

8月4日(土)午後6時から納涼祭が行われました。

今年は7月29日(日)の櫓組み立て、台風の影響で朝の6時頃まで雨が降り、水が溜まってしまいましたので、水かきをしてそれでも足元が悪い中で多くの会員に参加していただき、櫓ができました。

毎年この時期は天候の心配をしながら行われます。

さて今年も小金塚の各団体様の協力を得て、屋台出店、踊りと歌の発表、太鼓の演奏等、大変納涼祭を盛り上げてくれました。

また多くの方に踊りの輪に参加していただき、今年ものべ300人以上の方が参加して、夏のひと時を楽しんでいただけたと思います。
(体育レクリエーション事業担当：宇都宮禎詔)



敬老会開催 75歳以上の方146人に

9月16日(日)11時から小金塚集会所において敬老会が開催されました。

敬老会に参加頂いた75歳以上の方35人は、お赤飯や福祉教養部手造りの煮しめ等の食事をしながら、近況報告を兼ねて自己紹介をして頂き、一人一人の楽しい話題で盛り上がりました。

また、恒例のビンゴゲームと歌で盛り上がりました。

敬老会に参加出来なかった方々には例年通り記念品(紅白饅頭と記念タオル)をお届けしました。

(福祉教養事業担当：山口豊廣)



伊勢原市総合防災訓練 小金塚自治会から 52 名が参加

8月26日(日)、市域で一斉に総合防災訓練を実施しました。最高気温が35度を超える猛暑のなか、93の自主防災会と26の関係機関など約4200人が参加しました。

成瀬地区の4自治会は避難場所である成瀬小学校に集合し、浄水装置等各種災害資機材取り扱いの説明を受けました。大阪北部地震や北海道地震、異常気象による西日本での災害は記憶に新しく、こうした災害は、昨今何処でも発生しても不思議ではありません。

防災は、他人ごとではなく、自分ごととして考えることが大切です。「自分の身は自分で守る」「自らの地域は自らで守る」を合い言葉に、正しい防災知識と迅速な防災行動を身につけましょう。

(防犯防災事業担当：小川亜土)



環境美化活動

5月27日午前9時より約一時間、旧昭和用水路と集会所の清掃、及び周辺のごみ収集、草刈りを実施しました。集会所を利用されている各種団体の方にも参加していただき、会員と一緒に汗を流して協力していただきました。

また、同時に鉄くず回収も行いました。ありがとうございました。

(土木環境衛生事業担当：島崎敏)



防犯灯設置箇所

7月に要望していた棗第2、寺下第5、白金第6に防犯灯が新たに設置されることになりました。また、石田内科クリニック前の防犯灯2基を谷戸入第2と割地第3へ移設しました。

市政現状説明会要望の回答が来ました

前号でお知らせしました市政現状説明会での要望の回答が来ました。

市道59号線で、小田急高架下と東部第二区画整理事業を結ぶ路線が交わる所で、高くなっている部分を線路下と同じ高さにしてほしい、という要望に対しては、「平成30年度市道59号線歩道整備工事にて改善を図っていきます」という回答が来ました。

市道812号線で、見附島地区の小田原バイパスの地下道の道幅が狭いので改良(拡幅)してほしい、という要望に対しては、「市道812号線の待避所設置等について検討するため、今年度に測量調査及び設計業務を予定しています」という回答が来ました。

新東名工事現場見学会

9月1日(土)午前9時から約200人に参加していただき見学会を行いました。ヘルメットをかぶり、仮設の階段を登り、未完成の真っ白な高速道路上を歩き、見学をしました。また、道路上にチョークで落書きをしました。事故もなく楽しい時間を過ごしました。

